

先端医療から福祉まで「生きる」を応援します

恵 Keiju 寿

Vol.108
2021年
1月号


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



- 新年のご挨拶 理事長 神野正博
- 特集 未来をデザインするSDGs

表紙：2015年の国連サミットにて掲げられた17の目標です。けいじゅヘルスケアシステムでは、いつまでも住み続けることができる街づくりを目指して法人全体でSDGsに取り組んでいます。

迎春 2021

新年あけまして
おめでとうございます 

未来を築く

昨年の正月の段階で、誰もが遠く中国武漢の出来事としか思わなかった新型コロナウイルス（Covid-19）感染症。その後の中国旧正月での拡散、クルーズ船での蔓延の後、あっという間に世界に拡がりました。わが国でも有名人の感染、死亡は人々を震撼させました。そして、非常事態宣言下のわが国、わが郷土では、これまで見なかったような風景が広がりました。街にも、観光地にも、お店にも人はいなくなり、ステイホーム状態となったのです。

私たち、病院や介護・福祉施設職員は極度の緊張感の中、エッセンシャルワーカーとして持ち場を守ってきました。幸いにして、けいじゅヘルスケアシステムの施設内における感染は起こりませんでした。しかし、このしたたかなウイルスは、われわれの緊張のゆるみを虎視眈々と狙っているに違いありません。

私たちは、決してコロナ前の日常には戻らないと覚悟し、慣れない新たな日常を当たり前ものとする必要があるのです。未来では、密接を避ける非接触が、密集を避けるリモートが、そして密閉を避けるバーチャルなどデジタルトランスフォーメーション（DX）が広がるに違いありません。

今年は、医療や介護・福祉の未来が早まっただけであると認識して、新たな価値観を探りながら法人と地域の未来を築いていきたいと思います。

今年もよろしくお祈りします。

2021年元旦
けいじゅヘルスケアシステム

理事長 神野 正博



特集

未来をデザインする SDGs

最近、新聞やニュースの中でよく聞くようになった「SDGs」
皆さんはご存知でしょうか？
今回はこれからの未来に欠かせないSDGsについて特集します。



SDGsってなに？

「持続可能な開発目標」の略称で、すべての人々が豊かで平和に暮らし続けられる社会を目指した国際社会共通の目標です。2015年国連サミットにおいて掲げられ、2030年までに達成することを目指しています。達成には各国政府だけでなく、地方自治体や企業、そして私たち一人ひとりがどのように行動するかに関与されています。



SDGsには17の目標があります。これは世界中の国が共通して取り組まなければいけない社会、経済、環境の課題を解決するためのものです。

たとえば、目標5:「ジェンダー平等を実現しよう」、目標7:「働きがいも経済成長も」、目標13:「気候変動に具体的な対策を」といったことが掲げられています。

日本とSDGs

SDGsの実現目標年まであと9年。各国のSDGs達成度で順位付けした「SDGs Index and Dashboards Report」では、2019年度の日本は総合評価で156ヶ国中15位の評価を受けています。朝日新聞によるSDGs認知度調査（2020.3）の結果、認知度は年々増えているものの「聞いたことがない」と回答した人が半数以上で世間ではまだまだ知られていないことがわかっています。

ない
67.1%



ある
32.9%





誰一人取り残さない
 恵寿式地域包括ヘルスケアサービス

能登は高齢化の先進地域

私たちの暮らす能登地域は、日本のなかでもとりわけ少子高齢化が進んでいると言われています。高齢化が進んでいるからこそ、医療・介護・生活などの身近なサービスが充実し、1人ひとりがいつまでも自分らしく暮らせる持続可能な社会として、日本だけでなく世界からも注目を集めています。

生まれる前から最期まで、医療・介護・福祉・健康・生活を支援し、いつまでも住み続けることができる街を創るため、「誰一人取り残さない恵寿式地域包括ヘルスケアサービス」として、20年以上前からさまざまな取り組みを行っています。



けいじゅの取り組み



「誰一人取り残さない恵寿式地域包括ヘルスケアサービス」は「3つのI」で構成されています。
 「Integration」「Innovation」「Inspiration」の「3つのI」で持続可能な社会づくりに取り組んでいます。

<p>1</p> <p>Integration</p> <p>統合</p> <p>情報・食・事業継続の 統合をはかっています</p>	<p>2</p> <p>Innovation</p> <p>変革</p> <p>働き方を変革し、持続できる 仕組みを創っています</p>	<p>3</p> <p>Inspiration</p> <p>創造</p> <p>地域の品質向上に貢献する 人材・サービスを創造しています</p>
---	---	--



Integration – 統合 –
 地域とつながる仕組みづくり



恵寿式地域包括
ヘルスケアサービス



ワンストップで様々なサービスを提供

あらゆる人々に健康的な生活を提供するために、制度の垣根を越えたシステムの構築やインフラの整備を進め、持続可能な街づくりを目指しています。すべての病院・施設で情報共有を可能にする「医療介護統合型電子カルテ」や、医療と介護のコールセンター「けいじゅサービスセンター」を中心としたワンストップでのサービス提供など、日本だけでなく世界的にも注目を集めています。



けいじゅデリカ
サプライセンター



食の品質を均一に

当法人の病院・施設の食事を一括して作っています。一か所でまとめて調理するため、食品ロスを最小限にして労働生産性も高めています。ゆりのある調理計画によりすべての施設で4日分の食事が備蓄されています。突然の災害時にも備蓄があるので安心です。



災害時の井水利用



地域全体で災害対策

恵寿総合病院の井水を、災害時には飲料水として利用できるよう機器の整備を行いました。この設備を利用することで、災害時に地域住民の方に飲料水を提供することができます。地域の防災訓練では、実際の設備を使って飲料水の試飲をしていただきました。※保健所の水質検査（飲料用）に合格



Innovation －変革－

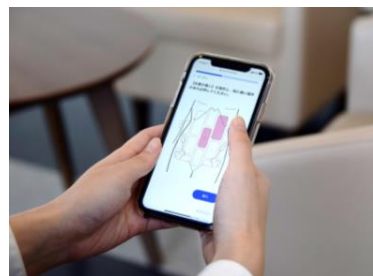
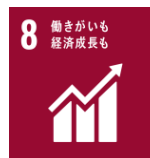
すべての人にやさしい環境を創る



恵寿総合病院 ユニバーサル外来

すべての人にやさしい外来

どの科でも使える共通仕様の診察室を複数用意し、医師は仮想化された電子カルテを用いて診察を行います。各科ごとに受付や待合室を設ける必要がないため、移動の負担が軽減されます。ユニバーサルデザインとIT技術で、すべてのひとにやさしい外来を実現しました。



AI問診



問診時間、待ち時間の短縮化

AI（人工知能）が患者さんに合わせた最適で正確な問診を行うため、問診時間が平均で6分短縮されました。ご自宅から事前に問診ができる「来院前AI問診」の導入によりさらなる待ち時間の短縮を図っています。



SPD



本来業務に専念できる環境を

医療に必要な物品（注射器や手袋など）をバーコードで自動管理する仕組みを日本で最初に導入しました。従来、物品管理は看護師が行っていましたが、自動化により患者さんのケアに専念する時間が増えました。



楽のり君



誰でも安心して暮らせる街へ

会員制の無料送迎サービスです。事前に電話予約をいただくと患者さんのご自宅から病院まで送迎をします。自宅からバス停までが遠い方や運転免許を返納された方も、病院に継続して通うことができる環境を実現しています。



Inspiration －創造－

可能性を探る



教育制度



就学資金制度

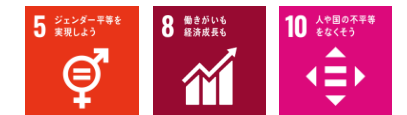
学生や職員に資金を提供する制度を設け、医療・介護職を目指す人をサポートしています。

過去3年間で 約 **60** 人を支援しています

職員のキャリア支援

「キャリアデザインプロジェクト」では、オリジナルのeラーニングによる学習支援や専門資格取得のサポートで職員1人ひとりが目標を達成し、なりたい自分になれるよう支援しています。

雇用



女性が活躍する職場

病院・施設を問わず、女性が活躍できる環境・サポート体制が充実しています。

女性の管理職 約 **70** %

能登地域での雇用創出

けいじゅヘルスケアシステム全体で1,300人、関連するパートナー企業も含めると2,000人が働いています。外国人と日本人の区別なく同様の待遇で採用したり、障がい者・高齢者の採用も積極的に行うなど、能登の経済成長の一助になっています。



「董仙会で幸せになる」を実現する

SDGsは、これからの未来をよりよいものにするために全員で目指していく目標です。今後もSDGs達成を目指して新しい取り組みに挑戦し、ご利用者や地域の方々と共に職員も幸せに暮らせる社会の実現を目指しています。

入院セットが新しくなりました

ケア・サポート

CSセット

便利さはそのままに、
より快適な着心地になりました。



お困りではありませんか？

- ✔️ どんな衣類や下着を準備したらよいか分からない
- ✔️ 入院に必要な衣類や生活用品の買い出し
- ✔️ 衣類・タオル類の洗濯
- ✔️ 急な入院で時間がない

入院セット（CSセット）とは、入院の際に必要な病衣・衣類・タオル類・紙おむつ類を日額定額制でレンタルいただけるサービスです。ご家族の衣類やタオルの洗濯・補充などの負担を軽減し、手ぶらで入退院や面会ができるので安心です。

入院セット

・浴衣 ・病衣（トレーナー） ・整形用病衣 ・小児用病衣 ・マタニティウェア
・術前後衣 ・肌着（前開き・七分丈） ・パンツ ・バスタオル ・タオル ・ミニタオル

サービス品

・BOXティッシュ ・シャンプー/コンディショナー ・ボディーソープ

オプション

・コップ ・イヤホン ・歯ブラシ ・歯磨き粉 ・スリッパ

詳しくはけいじゅサービスセンターまでお問い合わせください

0767-52-2300



けいじゅヘルスケアシステムとは

社会医療法人財団 董仙会（とうせんかい）と、社会福祉法人 徳充会（とくじゅうかい）の総称です。石川県内に約30の施設があります。先端医療から福祉まで「生きる」を応援します。

2021年1月

発行：けいじゅヘルスケアシステム
〒926-8605 石川県七尾市富岡町94番地
Tel：0767-52-3211（代表）